

石巻・蛇田地区人・農地プラン

市町村名	対象地区	作成年月日	直近の更新年月日
石巻市	【石巻・蛇田地区】 上大街道・下大街道・上釜・下釜・山下南・山下東北・新橋・袋谷地・水押・鹿妻・後町・坂下町・旭町・住吉町・穀町・田町・新町・東町・南鰐山西部山城・日和山大手町・浜江場・仲・沖・裏・福村・太田切・上・谷地・中塚・丸井戸・塚谷地	平成24年3月	令和2年3月

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積		456.0	ha
②地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	田	171.9	ha
	畑	39.1	ha
	計	211.0	ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	田	26.6	ha
	畑	19.0	ha
	計	45.6	ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計		-	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	田	20.6	ha
	畑	16.5	ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	田	5.0	ha
	畑	3.7	ha

2 対象地区の課題

- ・今後、中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積よりも、75歳以上で後継者不明の農業者の耕作面積のほうが多く、新たな受け手の確保が必要。
- ・後継者不足(水稲・園芸とも)
- ・周りが住宅街となってきており、稲刈りシーズンのホコリ・ゴミ等対策が課題。
- ・賃借期間の上限について。借りていた土地の貸付け延長を断られて、相場より高い値段での購入を強いられた。
- ・農機具、施設等の更新時の資金確保、調達が課題。
- ・後継者の負担軽減のため、少人数で安定した収入を得られる作目を選定する必要がある。
- ・農地や施設の集約化や6次産業化と別産業との施設を共有する。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

- ・畑については施設園芸を行っている法人・個人が拡大希望があるため、優先的に集積を図る。
- ・田については拡大希望の法人等の担い手を中心にマッチングを行い、集積・集約化を図る。
- ・新規就農者について、地区内、地区外問わず受け入れ、担い手の育成を図る。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

①農地・施設の貸付け等の意向

今後、後継者不明農地について、情報収集する。

今後、後継者未定の施設について、担い手センター等の関係機関と連携し、担い手とのマッチングを行う。

②中心経営体の方針

中心経営体(担い手)の経営体が、個人、法人、組織と様々であるので、効率的で持続可能な営農が継続できるよう、再構築を行う。再構築した際には、活用できる補助事業に取り組む。

女性農業者や新規就農者の労働者確保のため、環境整備(トイレ等)や定期休日の取得などの労働環境を整える。

新規就農希望者について、担い手センター等の関係機関と連携し、中心経営体の受け入れ態勢を整えていく。

③農地中間管理機構の活用方針

将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、出し手・受け手に関わらず、原則として、農地を機構に貸し付けていく。

④作物生産に関する取組方針

米、麦などの土地利用型作物については、ブロックローテーションに取り組むとともに、土地利用型作物以外に、ハウス栽培としてトマト・きゅうり・いちご・葉物野菜等の収益性の高い園芸作物の生産に取り組む。

⑤災害対策への取組方針

地域の共同作業により、用排水路の維持管理に努める。

都市部の排水路が機能せず、農地に影響を及ぼしているため、行政機関に対応を要望する。